

履修の流れの例-1

※これは都市プランニング系科目を中心に履修の流れをモデル的に示したものであり、自らが何を学びたいかを良く考えて履修の計画をたてること。

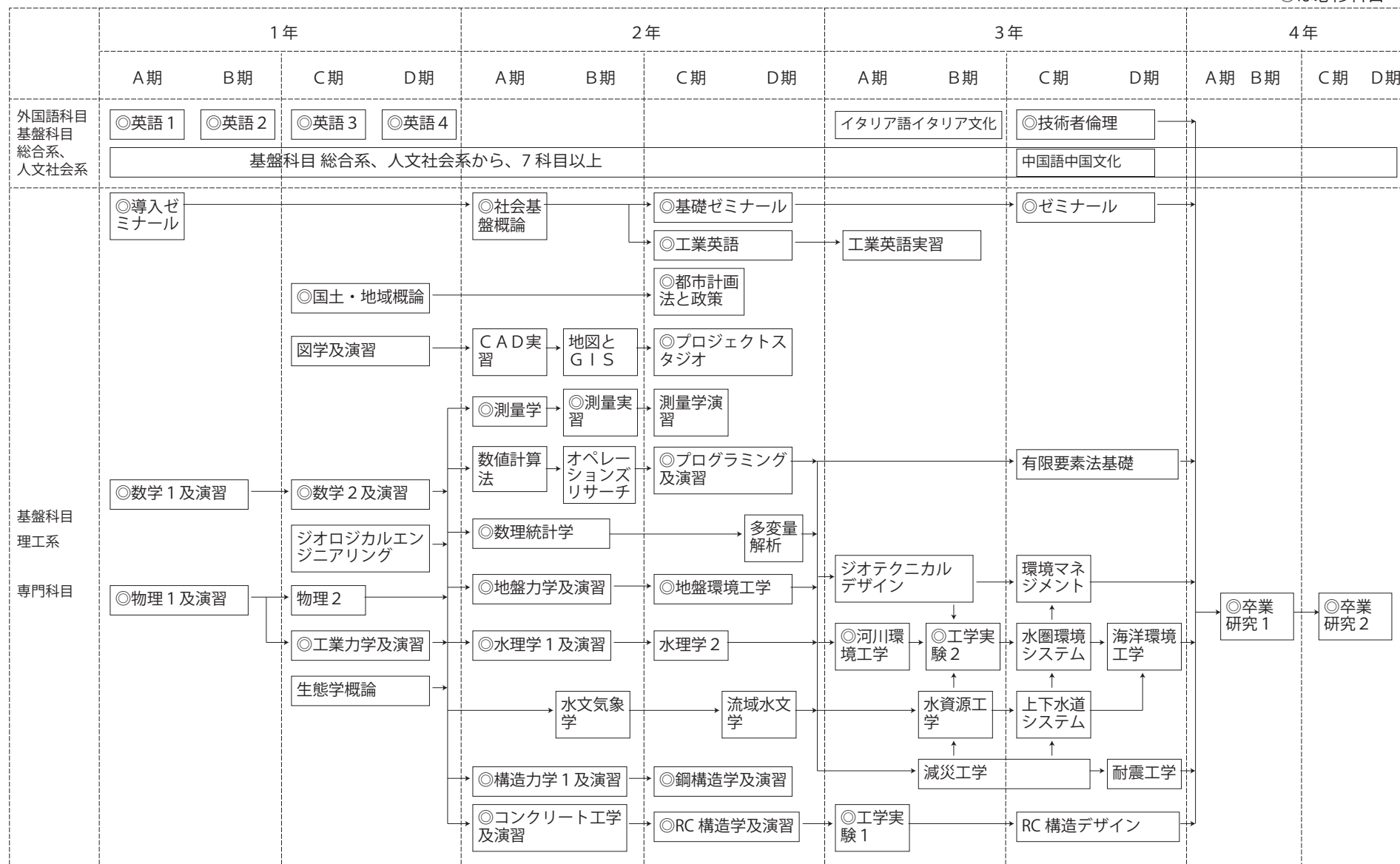
◎は必修科目

	1年				2年				3年				4年			
	A期	B期	C期	D期	A期	B期	C期	D期	A期	B期	C期	D期	A期	B期	C期	D期
外国語科目 基盤科目 総合系、 人文社会系	◎英語 1	◎英語 2	◎英語 3	◎英語 4					イタリア語イタリア文化				◎技術者倫理			
	基盤科目 総合系、人文社会系から、7科目以上												中国語中国文化			
基盤科目 理工系 専門科目	◎導入ゼミナール				◎社会基盤概論				◎基礎ゼミナール				◎ゼミナール			
									◎工業英語	工業英語実習						
									風土と建築（都市）	建築法規（都市）			建築設計基礎			
		◎国土・地域概論			都市・地域政策				◎都市計画法と政策	交通計画		都市調査解析	タウンマネジメント			
	デザインスタジオ	図学及演習			CAD実習	地図とGIS	◎プロジェクトスタジオ		都市デザイン	景観とデザイン		街づくりとデザイン				◎卒業研究 1
		生態学概論								ランドスケープデザイン		公共空間デザイン及演習				
					◎測量学	◎測量実習	測量学演習		鋼構造デザイン	橋のデザイン						
							オペレーションズリサーチ	多変量解析								
	◎数学 1 及演習	◎数学 2 及演習			◎数理統計学		◎プログラミング及演習									
	◎物理 1 及演習	◎工業力学及演習			◎構造力学 1 及演習		◎鋼構造学及演習		◎工学実験 1			検査技術				
				◎コンクリート工学及演習		◎RC 構造学及演習										
	ジオロジカルエンジニアリング			◎地盤力学及演習		◎地盤環境工学		◎工学実験 2			環境マネジメント					
				◎水理学 1 及演習				◎河川環境工学								

履修の流れの例-2

※これは環境システム系科目を中心に履修の流れをモデル的に示したものであり、自らが何を学びたいかを良く考えて履修の計画をたてること。

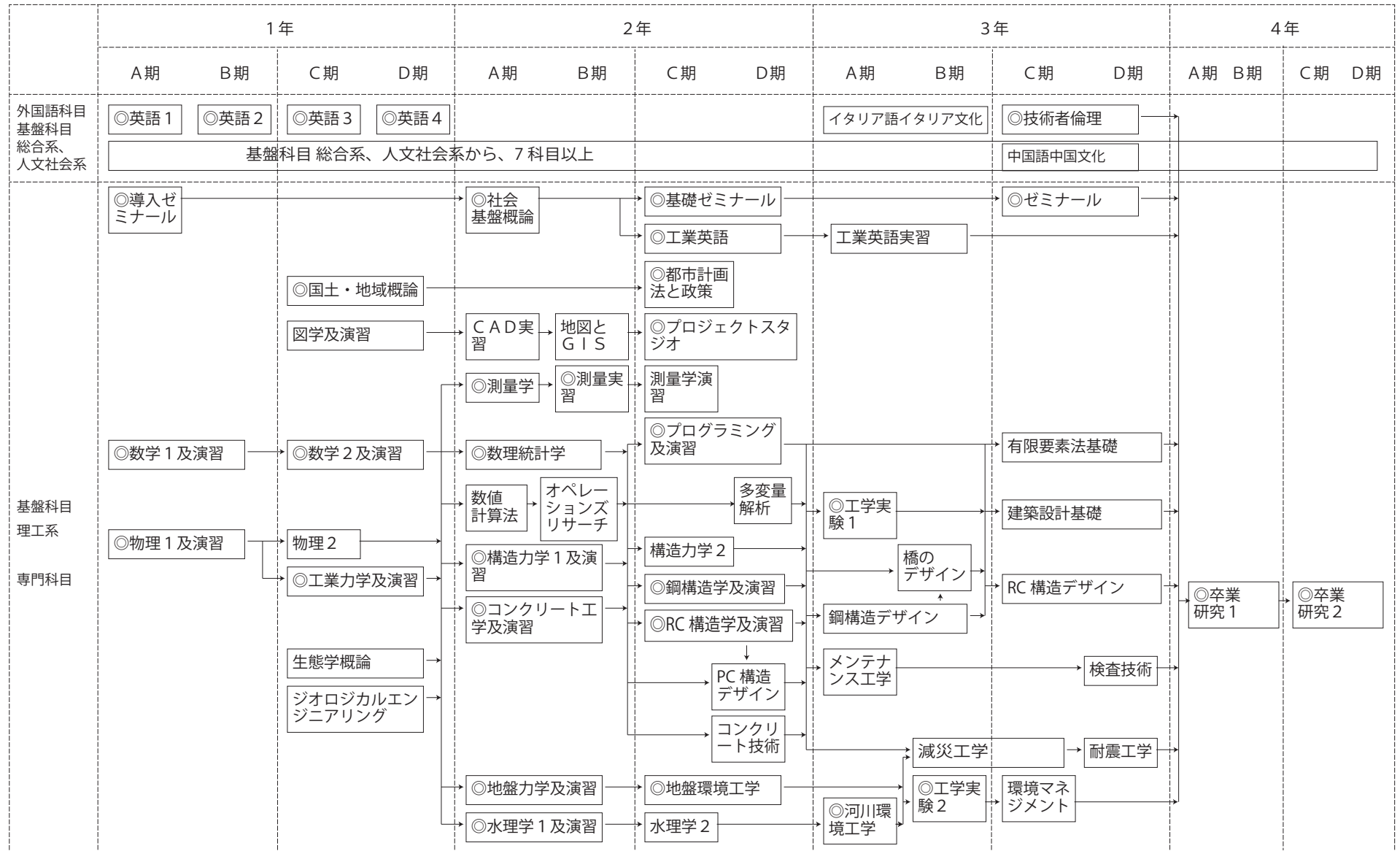
◎は必修科目



履修の流れの例-3

※これは施設デザイン系科目を中心に履修の流れをモデル的に示したものであり、自らが何を学びたいかを良く考えて履修の計画をたてること。

◎は必修科目



カリキュラムマップ

各科目が属するディプロマポリシーに○を付記しています。

区分		学年	科目名	ディプロマポリシー 学位授与の方針についての目的や目標						
				法政DP-I：人文科学、社会科学、自然科学にかかわる基礎となる幅広い知識をもって、複眼的、多面的に思考する能力を身につけている。	法政DP-II：専攻する学問分野の知識・技能をもって、他の学問分野との関連を理解しながら、それらに応用する能力を身につけている。	法政DP-III：言語・数理・情報リテラシーの能力と広い人間理解をもって、言語や文化の相違を超えて他者と意見交換する能力を身につけている。	法政DP-IV：社会が抱える新たな課題を発見し、論理的分析に基づき想起した解決の方法を、他者に説明する能力を身につけている。	法政DP-V：主体的、自主的、能動的な態度をもち、自己の意見を形成し、発信しながら、他者と協調し、協働する姿勢を身につけている。	法政DP-VI：グローバル視点とローカル社会の価値への深い認識のもと、多様性を尊重し、「持続可能な地球社会の構築」に寄与する姿勢と、自ら「学び続ける」態度を身につけている。	法政DP-VII：総合的に修得した知識・技能を多面的に創造的な視点と思考力をもって、積極的に社会貢献を果たし、市民社会で活躍する能力を身につけている。
外国語科目	英語	1	英語 1				○	○	○	○
		1	英語 2				○	○	○	○
		1	英語 3				○	○	○	○
		1	英語 4				○	○	○	○
		3～	英語表現技術						○	○
		1～	英語 1（補講）				○	○	○	○
		1～	英語 2（補講）				○	○	○	○
		1～	英語 3（補講）				○	○	○	○
		1～	英語 4（補講）				○	○	○	○
		1～	イタリア語・イタリア文化						○	○
	英語以外	1～	中国語・中国文化						○	○
		2～	海外フィールドスクール						○	○
基礎科目	総合系	3～	技術者倫理	○	○	○			○	○
		1～	認知科学						○	○
		1～	環境とエネルギー	○	○	○			○	○
		1～	デザイン文化論	○	○	○	○	○	○	○
		1～	デザイン工学概論	○	○	○			○	○
		2～	数理統計学						○	○
		2～	デザイン思想史概論	○	○	○			○	○
		3～	文明と資源	○	○	○			○	○
		3～	マテリアルデザイン	○	○	○			○	○
		1～	スポーツ総合演習				○	○	○	○
	人文社会系	1～	法学概論	○	○	○			○	○
		1～	知的財産権	○	○	○			○	○
		1～	開発と国際協力	○	○	○			○	○
		1～	現代企業論	○	○	○			○	○
		1～	マーケティング	○	○	○			○	○
		1～	エコノミクス	○	○	○			○	○
		1～	文化と文明	○	○	○			○	○
		1～	哲学	○	○	○			○	○
		1～	文化人類学	○	○	○			○	○
		1～	公共経営戦略	○	○	○			○	○
	理工系	1～	数学 1 及演習						○	○
		1～	数学 2 及演習						○	○
		1～	物理 1 及演習						○	○
		1～	工業力学及演習						○	○
		2～	プログラミング及演習						○	○
		2～	多変量解析						○	○
		1～	物理 2						○	○
		1～	生態学概論						○	○
		1～	国学及演習						○	○
		1～	ジオロジカルエンジニアリング						○	○
		2～	数値計算法						○	○
	留学生科目	1～	日本語 1				○	○	○	○
		1～	日本語 2				○	○	○	○
		1～	日本語 3				○	○	○	○
		1～	日本語 4				○	○	○	○
		1～	日本文化論	○	○	○			○	○
		1～	日本の工業技術	○	○	○			○	○
		1～	教数学						○	○
専門科目	導入科目	1～	導入ゼミナール（都市）	○	○	○	○	○	○	○
		2～	基礎ゼミナール	○	○	○	○	○	○	○
	基礎科目	1～	国土・地域概論						○	○
		2～	測量学						○	○
		2～	測量実習						○	○
		2～	社会基盤概論	○	○	○	○	○	○	○
		2～	都市計画法と政策						○	○

区分		学年	科目名	ディプロマポリシー 学位授与の方針についての目的や目標						
				法政DP-I：人文科学、社会科学、自然科学にかかわる基礎となる幅広い知識をもって、複眼的、多面的に思考する能力を身につけている。	法政DP-II：専攻する学問分野の知識・技能をもって、他の学問分野との関連を理解しながら、それらに応用する能力を身につけている。	法政DP-III：言語・数理・情報リテラシーの能力と広い人間理解をもって、言語や文化の相違を超えて他者と意見交換する能力を身につけている。	法政DP-IV：社会が抱える新たな課題を発見し、論理的分析に基づき想起した解決の方法を、他者に説明する能力を身につけている。	法政 DP-V：主体的、自主的、能動的な態度をもち、自己の意見を形成し、発信しながら、他者と協調し、協働する姿勢を身につけている。	法政DP-VI：グローバルな視点とローカル社会の価値への深い認識のもと、多様性を尊重し、「持続可能な地球社会の構築」に寄与する姿勢と、自ら「学び続ける」態度を身につけている。	法政DP-VII：総合的に修得した知識・技能を多面的で創造的な視点と思考力をもって、積極的に社会貢献を果たし、市民社会で活躍する能力を身につけている。
専 門 科 目	基 礎 科 目	2～	構造力学 1 及演習							○
		2～	コンクリート工学及演習							○
		2～	鋼構造学及演習				○	○	○	○
		2～	R C構造学及演習				○	○	○	○
		2～	水理学 1 及演習							○
		2～	地盤力学及演習							○
		2～	地盤環境工学							○
		2～	工業英語					○		○
		1～	デザインスタジオ							○
		2～	都市・地域政策							○
		2～	測量学演習							○
		2～	地図とGIS							○
		2～	C A D実習							○
		2～	建築の空間と形態	○	○	○			○	○
		2～	サステナブルデザイン	○	○	○	○	○	○	○
		2～	風土と建築（都市）	○	○	○	○	○	○	○
		2～	医療福祉工学	○	○	○	○	○	○	○
		2～	環境工学							○
		2～	マテリアルサイエンス概論	○	○	○	○	○	○	○
		2～	構造力学 2							○
		2～	コンクリート技術							○
		2～	P C構造デザイン							○
		2～	水文気象学							○
		2～	水理学 2							○
		2～	流域水文学							○
		2～	デジタルライティング						○	○
		2～	オペレーション/サーチ							○
		2～	プロジェクトスタジオ							○
	展 開 科 目	3	ゼミナール	○	○	○	○	○	○	○
		3～	工学実験 1				○	○	○	○
		3～	河川環境工学							○
		3～	工学実験 2				○	○	○	○
		4	卒業研究 1（都市）				○	○	○	○
		4	卒業研究 2（都市）				○	○	○	○
		3～	ランドスケープデザイン	○	○	○	○	○	○	○
		3～	都市デザイン							○
		3～	建築法規（都市）							○
		3～	都市調査解析							○
		3～	タウンマネジメント	○	○	○	○	○	○	○
		3～	交通計画							○
		3～	街づくりとデザイン							○
		3～	公共空間デザイン及演習	○	○	○	○	○	○	○
		3～	建築設計基礎							○
		3～	景観とデザイン							○
		3～	橋のデザイン							○
		3～	鋼構造デザイン				○	○	○	○
3～		R C構造デザイン							○	
3～		有限要素法基礎							○	
3～		検査技術							○	
3～		メンテナンス工学							○	
3～		上下水道システム							○	
3～		ジオテクニカルデザイン							○	
3～		水資源工学							○	
3～		環境マネジメント							○	
3～		水圏環境システム							○	
3～		海洋環境工学							○	
3～		減災工学							○	
3～		工業英語実習						○	○	
3～		耐震工学							○	
3～		品質マネジメント	○	○	○	○	○	○	○	
3～		デザインフォーラム	○	○	○	○	○	○	○	
特別科目		2～	Design Basics in English							○
		2～	特別講義(まちづくり概論)							○